北海道科学大学　研究情報公開文書（オプトアウト書式）

平素より本学の研究活動にご協力いただき、ありがとうございます。本学では下記の研究に取り組んでおります。研究の内容を詳しく知りたい方や、研究への参加を希望されない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。研究への参加を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

なお、この研究は、本学の研究倫理審査委員会での審査・承認を受けて実施しております。

研究課題名	骨シンチグラフィにおける BSI 算出ソフトウェア 2 種の人工ニューラルネットワーク（ANN）判定特性に関する技術的比較研究
研究組織	【研究責任者】 住所：北海道札幌市手稲区前田 7 条 15 丁目 4－1 所属：北海道科学大学保健医療学部診療放射線学科　教授　菊池明泰 【研究協力機関】 住所：北海道小樽市若松 1 丁目 1-1 所属：小樽市立病院　医療技術部　放射線室　本間　優斗
研究の目的・方法	骨シンチグラフィでは、骨転移の広がりを表す bone scan index（BSI）がソフトウェアにより自動算出されます。aBSI と BONENAVI はいずれも、画像上の集積候補を抽出し、人工ニューラルネットワーク（ANN）が異常集積か否かを判定した後、異常と判定した候補をホットスポットとして BSI を算出します。本研究では、模擬集積付加前の BSI が両ソフトウェアで 0 である既存画像に同じ条件の模擬集積を付加し、模擬病変が ANN 判定後にホットスポットとして採用された割合及び BSI への反映の違いを比較します。病変部位、集積強度及び病変数ごとに、両ソフトウェアの判定特性を統計的に検討します。研究用の解析結果は診療には使用しません。
研究期間	本学学長の許可後～2028 年 3 月 31 日
オプトアウトの対象となる方	2016 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに小樽市立病院で骨シンチグラフィ検査を受けた方のうち、研究対象候補となった 500 例の方が対象になります。

利用する情報等	骨シンチグラフィの全身前面像及び後面像、検査年月、BSI、ANN 判定後のホットスポット数の結果を利用します。氏名、患者番号、生年月日等の直接識別子は本学に提供しません。
個人情報の保護	小樽市立病院において氏名、患者番号、生年月日等の直接識別子を削除し、研究用 ID を付与して仮名加工情報とします。研究用 ID と対象者を結び付ける対応表はパスワードを設定し、小樽市立病院が管理し、本学には提供しません。本学では、直接識別子を含まないデータをアクセス制限（パスワード設定）のある保管方法で管理し、本研究の研究者のみが取り扱います。研究成果を公表する際も、個人を識別できる情報は公表しません。
お問い合わせ先	研究利用を希望されない場合は、北海道科学大学又は小樽市立病院のいずれかへご連絡ください。北海道科学大学が申し出を受け付けた場合は小樽市立病院へ連絡します。小樽市立病院が対応表により該当する研究用 ID を確認して対象から除外し、既に本学へ提供済みの場合は、本学においても当該 ID のデータを除外します。拒否による診療上の不利益はありません。研究内容に関するご質問も、いずれの窓口でも受け付けます。 【北海道科学大学】 保健医療学部診療放射線学科 研究責任者　菊池 明泰 電話：011-688-2360　電子メール：kikuchi-a@hus.ac.jp 【小樽市立病院】 医療技術部　放射線室 協力者　本間 優斗 電話：0134-25-1211　電子メール：y.homma.00@gmail.com
HP 掲載期間 **※研究倫理審査委員会の承認後、期間を決定。**	